

既存試料・情報の提供に関する情報公開について

岡山旭東病院では以下の通り、患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。

インフォームド・コンセントを実施しない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、情報公開いたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

西暦 2026 年 6 月 23 日作成

研究課題名	術中 Cone Beam CT におけるエッジ強調フィルタを用いた画質改善の検討
研究期間	倫理委員会承認日 ~ 2027 年 3 月 31 日
既存試料・情報の収集期間	2026 年 6 月 18 日
研究対象者	2026 年 6 月 18 日に脊椎固定術を行った方
研究の意義と目的	当院では整形外科手術中に Cone Beam CT (CBCT) を撮影し、骨整復状態やインプラント位置の確認を行っている。術中 CBCT では即時評価が求められる一方、再撮影や条件変更が困難な場合が多く、後処理による画質改善が重要である。本研究では、CBCT 画像にエッジ強調フィルタを適用し、識別性向上の有用性を検証したい。
研究の方法	Catphan phantom を用いて CBCT 撮影を行い、再構成画像にエッジ強調フィルタ処理を適用した。空間分解能の評価は変調伝達関数 (MTF) を算出し、10%MTF で比較する。併せて高コントラストパターンの識別性を手術に携わる放射線技師 6 名が 5 段階評価し、ノイズ特性はコントラスト・ノイズ比 (CNR) を用い、ファントム内の異なる信号値を有する複数のロッド内部とその近傍から算出する。
提供する試料・情報	2026 年 6 月 18 日に行われた頸椎固定術においてインプラントの位置確認ため手術中に撮影した CT 画像
個人情報の保護	収集した試料・情報は、個人情報と研究用 ID を結びつける (対応表を作成する) 場合、氏名、生年月日などの直ちに個人が特定できる情報は削除し、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に利用します。また、個人情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間 岡山旭東病院 放射線課で保存します。電子情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他紙媒体の情報は施錠可能な保管庫で保管します。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の提供とも利用を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	岡山旭東病院 放射線課 研究担当責任者: 池本 智也 連絡先 (電話番号) 086-276-3231 (平日: 9 時 ~ 17 時)